

ルート・案内・地図・VICSをアレンジする(ストラダチューン)

ストラダチューンの設定画面を表示する

1 現在地画面でを選ぶ

2 ランチャー (P.25) から、**TUNE**を選ぶ

- ストラダチューンの設定画面は、ナビ情報・設定メニュー (P.19) から **チューン** を選んでも表示されます。

3 各項目を設定する

ルート

ルート探索時の条件を設定します。

1 ルートを選ぶ



2 ルート探索条件を設定する

[お買い上げ時の設定]

- **有料道路優先***1 [中]
少しでも節約するか、割高でも有料道路を利用するかの度合いを設定する
- **道幅優先***2 [中]
できるだけ距離優先*3にするか、多少遠回りでも車線の多い道を優先するかの度合いを設定する
- **渋滞回避** [中]
VICSの渋滞情報を考慮する度合いを設定する

● ルート学習 [ON]

本機が探索したルート以外を通ったときなどに、ルートを学習して次回の探索に反映させる度合いを設定する*4

- **アクティブ** を選ぶと、ONよりも学習しやすく、ルート探索に反映されやすくなります。

● VICS考慮 [ON (考慮する)]

VICS情報を考慮する/しないを設定する

● 季節規制考慮 [ON (考慮する)]

季節規制区間を避けて探索する/しないを設定する

● スマートインター考慮 [ON (考慮する)]*5

スマートICを考慮して探索する/しないを設定する

- *1 探索条件が「有料優先」のときは考慮されません。
- *2 探索条件が「距離優先」のときは考慮されません。
- *3 狭い道や未舗装の道を案内する場合があります。
- *4 必ず学習した内容でルート探索することを保証するものではありません。
- *5 ETC車載器、ETC2.0車載器を搭載していない車両の場合は、スマートインター考慮を「OFF (しない)」に設定してください。

ガイダンス

ルート案内時の設定をします。

1 ガイダンスを選ぶ



2 案内について設定する

[お買い上げ時の設定]

● 分岐案内頻度 [高]

IC・JCT・交差点・踏切・料金所・目的地付近などでの案内の頻度を設定する